

いよいよ中学校でも「特別の教科 道徳」が始まります!

「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。」中学校学習指導要領(平成29年3月)「第1 目標」より

平成31年4月~  
実施

# 道徳科!?



## この1冊ですべて解決!

- ◆担任が教えなくちゃいけないの?
- ◆「考え、議論する道徳」って?
- ◆教師の価値観を押しつけずに指導するには?
- ◆教えなければいけない価値(内容項目)って?
- ◆教師自身の道徳的価値への理解が微妙……?
- ◆評価はどう書けばいいの?



授業をしてください



すみません



先生方の疑問・お悩みに応じてつくりました!

- 「道徳科」の考え方がわかる!
- 授業のやり方がわかる!
- 評価文の書き方がわかる!

教科書、指導書を読む前に

いちばんわかりやすい  
テキスト



道徳授業の研修にも  
おすすめします。

平成30年10月発売

担任必携・評価文例付

## 中学校道徳科授業の流れとポイント

全国教科用図書卸協同組合◎企画

A5判・並製・128頁(予定)

定価=本体1,200円+税

# 「特別の教科 道徳」の考え方、授業の方法から評価文の書き方まで

全部わかる



担任必携・評価文例付

## 中学校道徳科授業の流れとポイント

### 内容の紹介

#### 目次

### I 担任が行う「特別の教科 道徳」

#### 1. 「特別の教科 道徳」の意味

形式的な授業から解放しよう  
求められる道徳科授業とは

#### 2. 中学校の授業（教師）特性と道徳授業

中学校教師の特徴 **教師自身の  
得手不得手がわかる！**  
中学校道徳授業の特徴  
「考え、議論する道徳」実現のための手立て

#### 3. 専科担任の特性と道徳授業

- ① 国語 ② 社会 ③ 数学 ④ 理科 ⑤ 音楽  
⑥ 美術 ⑦ 保健体育 ⑧ 技術・家庭 ⑨ 外国語

### II 指導法

#### 1. 実際の授業はどうすればいいか

#### 2. 授業の方法（具体的活動内容）

- ① 導入（教材文を読む）  
② 道徳的価値について考える  
③ 道徳的価値について議論する  
④ ふりかえり（自我関与）

### III 授業例

#### 1～3年生の授業

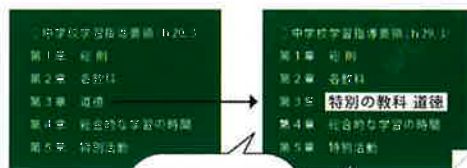
A・B・C・D（各視点）計12本（指導案付）

### IV 評価

#### 全項目対応評価文例 約120文例掲載予定

付録◎学習指導要領「特別の教科 道徳」

具体的でわかりやすい！



基本からわかる！

道徳科は、「各教科」に入らない

教育免許や評価の面で「各教科」とは違う

読み物教材に慣れている国語科教師

道徳科は、似た授業形式を知っている※社会科教師

国語科教師はほとんどの教科書教材で、その中で、目的意識を主な教材としている。国語科教師は教材を正確に読み取り、その中にある価値観を捉えたいという意識がある。教科書による読み取りが、読み物教材の読み取りよりも高いものである。主眼を間違えて読み取ってしまうことも多い。

道徳科は、似た授業形式を知っている※社会科教師

道徳科は、似た授業形式を知っている※社会科教師

道徳科は、似た授業形式を知っている※社会科教師

**専科の特徴！**

- 教材文を正確に読み取る。
- 主題を正確に読み取る。
- 教材の範疇が上手。
- 副詞や助詞、表現技法に注目して、発問を考える。
- ことわざや格言にも詳しい。

**指導案（略案）**

D-22（よりよく生きる喜び）

■教材名：二度と通らない旅人  
■本時のねらい：人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや氣とすると心があることを理解し、人間として生き生きを見いだす意欲と態度を育てる。

展開	時配	主な活動	指導上の留意点
	10分	1. 導入 教材を読む。	・教師が範読し、難しはその場で簡単に教える
	10分	2. 道徳的価値について考える (1) 道徳的価値を見つける。	・良い道徳と悪い道徳の部分に線を引かせ、 かたい意見で賛否の

**板書もわかる！**

二度と通らない旅人  
よりよく生きる喜び

道徳的価値  
良い道徳  
悪い道徳

交流する  
人物を評価する  
知らぬ人を知る  
ふりかえり  
① 目的  
② 意図

**家庭での出来事**

◎自分の過ちを素直に認めることの大切さはそれまでも分かっていましたが、さらに、その過ちに対してどうすることが正しいかを自分で判断して行動することが、責任をもつことだということに気づき、実践への意欲をもつことができました。

◎友達に気兼ねして正直に言えない主人公に共感し、自分にもそのような弱い面があることを認めながらも、過ちを受け止める勇気をもって、自分のしたことへの責任が**使える評価文例**という感想をもつことができました。

ご注文は、下記に御記入の上、右記の販売店にお渡しください。

販売店様へ：本製品は全国教科用図書卸協同組合の専売品です。ご注文は教科書供給所へご連絡ください。

ご注文書	全国教科用図書卸協同組合 [企画]	さくら社 [発行]	注文数	販売店名
	担任必携・評価文例付	定価 = 本体 1,200円 + 税		
<b>中学校道徳科授業の流れとポイント</b>				
学校名・ご担当名		ご連絡先（お電話番号）		
冊				